

2012年版
あいち食育いきいきレポート(案)
の概要

I 「あいち食育いきいきプラン2015」について

1 プラン作成の経緯

- 平成18年度に第1次プランを作成し、22年度を目標に食育を推進。
- 第1次プランの理念や成果を継承しつつ、次のステップとして新たなプランを平成23年5月に作成。

2 食をめぐる現状と課題

- 県民の食育に対する関心は高まったが、食生活での実践はまだ十分ではない。

3 新しいプランのポイント

○第1次プランの3本柱を継承

- ①健康な体をつくる
- ②豊かな心を育む
- ③環境に優しい暮らしを築く

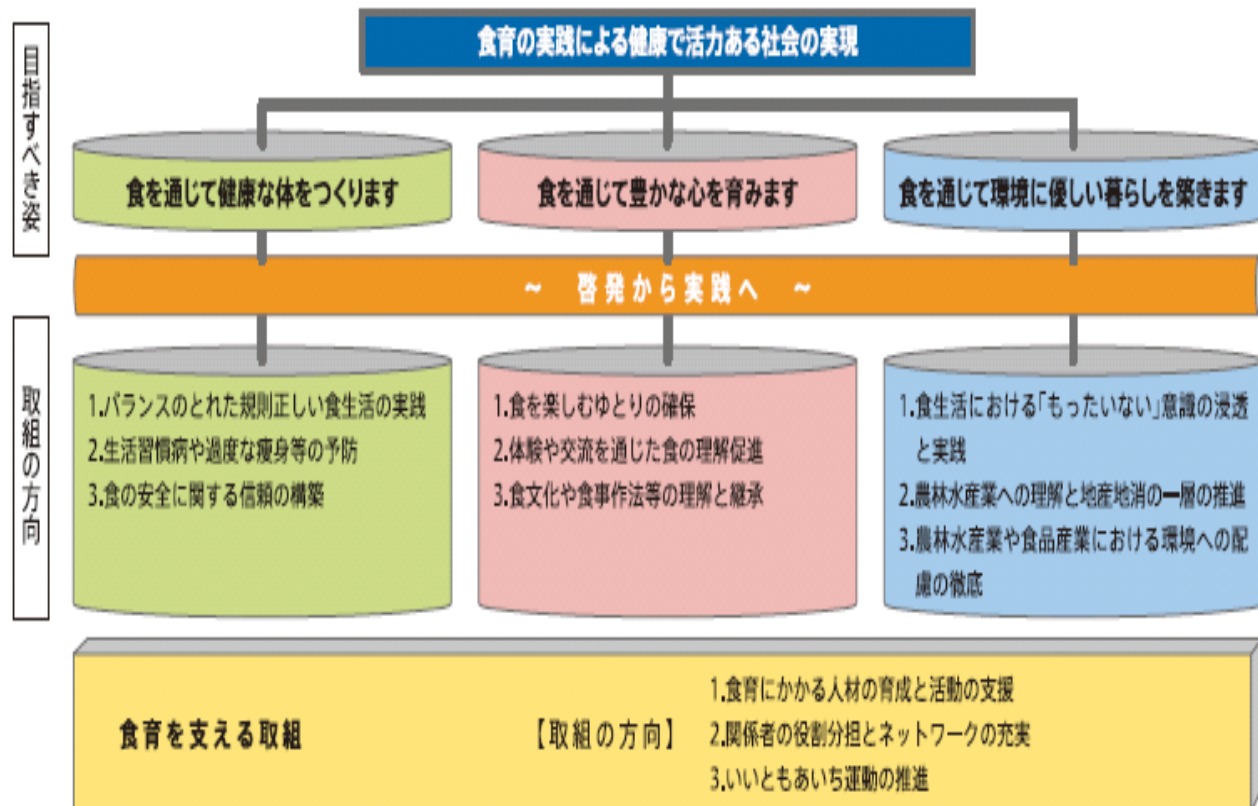
○基本コンセプト

「啓発から実践へ」

⇒ 県民一人ひとりが主体的に食育を実践できるよう、関係者が連携・協力して取組を進める。

○取組の特徴

- ①ライフステージと生活場面に応じた食育
- ②みんなでいっしょに進める食育



Ⅱ 特集(P5～12)

1 食育教材の紹介【3事例】

《食育劇「食まるファイブ ーメタボ軍をやっつけろー」》

概要：食育バランスガイドにちなんだ5色のキャラクターを活用し、子どもたちに、バランスよく食べることや朝食を食べることの大切さ等を伝える食育劇。

※上演小学校等：29校(H21),60校(H22), 90校(H23)

(1) 食育劇上演のサポート

上演マニュアル、シナリオ、衣装等の貸出し

(2) グッズ・資料の紹介

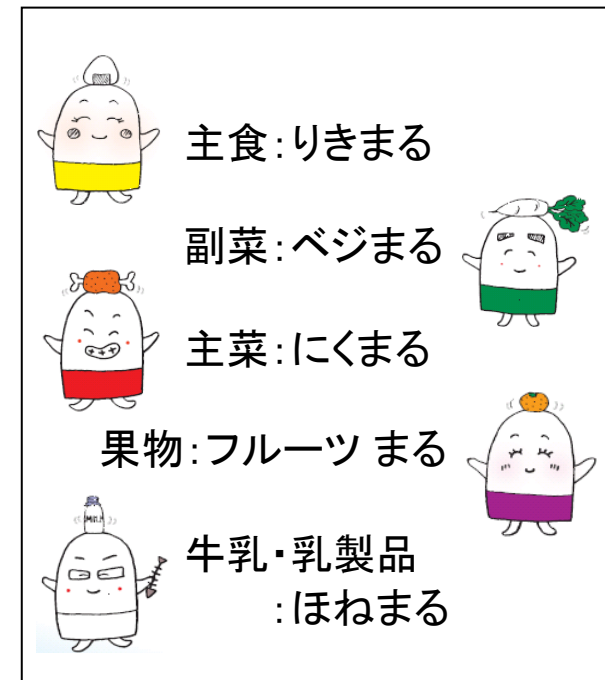
絵本、手ぶくろ、ランチョンマット、ぬりえ

※食まるファイブHPからダウンロード可能

(3) 作成：愛知県(農林水産部食育推進課)



＜食育劇の様子＞



Ⅱ 特集(P5~12)

1 食育教材の紹介【3事例】

《健康づくりの無料アプリ ～ ニャンカロ ～ 》

概要

- (1) iphone専用アプリ名：健康まねき猫「ニャンカロ」
- (2) 内容：1日の食事内容と運動量を入力することで、カロリーの差から日々猫が変化する。猫の変化を参考に健康づくりに役立てる。
- (3) 配信期間：H24.3.5～ 1年程度
- (4) 作成：愛知県(健康福祉部健康対策課)

⇒食品に表示されている栄養成分に関心をもたせ、バランスのよい食事と運動の大切さを啓発。



Ⅱ 特集(P5~12)

2 活動主体の連携による食育推進の事例紹介【8事例】

各農林水産事務所ごとに、食育推進ボランティア等が連携した企画を実施。

《豊田加茂地域：「夢とろろをテーマに食育教室」》

日時：平成23年11月30日（水）

会場：豊田市立旭中学校

連携ボランティア等：

栄養教諭、JAあいち豊田食育推進ボランティア、
旭地区ヘルスサポートリーダー等

内容：地域の特産である自然薯「夢とろろ」をテーマ
に食育教室を開催。

夢とろろの栽培・流通、栄養価と利用法、開発
の経緯に関する講義、調理実習など。

⇒それぞれの得意分野を生かし、品種の開発から
栽培、流通、調理実習まで一連の食育活動を実
施。



II 特集(P5~12)

2 活動主体の連携による食育推進の事例紹介【8事例】

各農林水産事務所ごと、食育推進ボランティア等が連携した企画を実施。

《東三河地域:「食育キッチンファーム」》

日時:平成24年2月19日(日)

会場:小坂井生涯学習会館

連携ボランティア等:コープアドバイザー
輝きネット・あいちの技人

内容:食育講座

「地産地消～あいちを食べよう～」を
テーマにクイズを取り入れ実施。

調理実習

ひな祭りにちなんだ「行事食」
花寿司(巻き寿司)、ちらし寿司等

⇒小学生親子を対象に、地産地消や
食文化の継承等を啓発。



<食育講座>



<調理実習>

Ⅲ 主な取組の状況(P13～62)

1 食を通じて健康な体をつくるために【46事例】

《平成23年度学校給食教室》

主催：財団法人愛知県学校給食会

内容：愛知県学校給食センター（豊明市）で、
4日間、調理実習や栄養教諭による講話
「朝食について」などを実施。

⇒名古屋・尾張・三河の211名の保護者を対象
に、学校給食について保護者の理解と、家
族の連携を深め、バランスのとれた規則正
しい食生活を実践するよう啓発。



Ⅲ 主な取組の状況(P13～62)

1 食を通じて健康な体をつくるために【46事例】

《夏休みに親子工場見学》

主催：愛知県（健康福祉部生活衛生課）

内容：刈谷市のパン製造工場で、「安全でおいしいパンができるまで」をテーマに、工場見学、パン作り体験、意見交換会を実施。

⇒親子を対象に、食に関する正しい知識と食の安心・安全への取組を啓発。



Ⅲ 主な取組の状況(P13～62)

2 食を通じて豊かな心を育むために【53事例】

《コープひろば》

主催：生活協同組合コープあいち

内容：組合員の交流の場である「コープひろば」で、「食生活」をテーマに取り上げ、「しあわせを感じる食卓」等について意見交換などを実施。
普段あわただしく過ぎてしまっている生活を振り返る。

⇒組合員を対象に、食を楽しむゆとりの確保などを啓発。



Ⅲ 主な取組の状況(P13～62)

2 食を通じて豊かな心を育むために【53事例】

《食農教育－農業体験－》

主催:各JA(個別の農業協同組合)

内容:子どもや親子を対象とした農業体験教室や料理教室

学校への教材提供や出前授業

栄養教諭等を対象としたほ場研修 等

⇒ 農業体験や交流を通じて、食に対する感謝の心や、食べ物を大切にする気持ちを育む。

*食農教育:「農」に「ふれて」「見て」「感じて」もらう教育。



Ⅲ 主な取組の状況(P13～62)

3 食を通じて環境に優しい暮らしを築くために【18事例】

《サルビアンと一緒に食べ残しをなくそう！！》

主催：安城市立安城幼稚園

内容：年少児親子を対象とした、給食での食べ残しをなくす環境学習。
安城市の「環境戦隊サルビアン」と一緒に、クイズやゲーム形式で親子で楽しみながら学習。

⇒食生活における「もったいない」意識の浸透。



Ⅲ 主な取組の状況(P13～62)

4 食育を支える取り組み【20事例】

《「食事バランスガイド」自主勉強会》

主催：豊明食生活改善推進員グループ

内容：3月定例会で、豊明市の管理栄養士を講師として、食事バランスガイドの勉強会を実施。

⇒食育活動に取り組むグループが行う、自らの資質向上のための活動。

